

日本・シンガポール外交関係樹立 50 周年記念行事

シンガポール事務所

今年は日本・シンガポール外交関係樹立 50 周年（SJ50）という記念すべき年です。この SJ50 を記念し、10 月 28 日（金）から 30 日（日）にかけて、シンガポール随一の繁華街オーチャードにあるシンガポール高島屋周辺エリアにて 2 つのイベントが開催され、クリアシンガポール事務所も参加しました。

1. Japan Travel Fair

10 月 28 日（金）から 30 日（日）にかけ、シンガポール高島屋地下 2 階イベント催事場において開催された、JNTO 主催の旅行博「Japan Travel Fair」が開催され、クリアシンガポール事務所もブースを出展しました。

クリアブースでは、「日本とシンガポール双方向の視点で日本を PR していくこと」をコンセプトに、シンガポールの学生ボランティアによる琴の演奏や来

場者が日
本舞踊や

茶道の体験ができるコーナーの大学生が来場者にお点前を披露
が来場者に浴衣を着付けて日本の風景パネルの前で記念撮影をする浴衣の着付け体験など、シンガポール人の学生ボランティア、JETAA とクリア職員とで様々なイベントを実施



場で JET 経験者が着付けた浴衣で写真

は、クリアブース以外でも、自分で飴細工を作るコーナーやバルーンアートのコーナーなど、珍しいもの好きで SNS にアップすることが好きな現地の人たちに体験型のイベントは大人気でした。

また、各日、栃木県佐野市の「さのまる」、群馬県館林市の「ぼんちゃん」、鹿児島県の「かごぶー」のゆるキャラ 3 体が参加して撮影会も行われ、クリアブース前に行列ができるほどの盛況ぶりでした。ゆるキャラは「Japan Travel Fair」のメインステージで行われたクイズ大会や写真撮影に参加し、来場者から「かわいい」と大好評でした。



ゆるキャラの集客力は抜群ですが、単なる日本のかわいいキャラクターで終わることがないように、①来場者がゆるキャラと記念撮影をするときに自治体名をローマ字で書いたボードを持たせるなどしてイベント後に写真を見た時やSNSにアップした時にも、どこの自治体かが分かるように工夫する、②ゆるキャラを紹介する時には必ず地域の紹介も入れる、③地域の紹介文や情報が入った景品を渡すなど、自治体のPRにつなげる工夫も必要です。



ゆるキャラとの写真撮影では長蛇の列

さらに、特別ゲストとして、くまモンが登場し、大人気となっていました。

2. SJ50 MATSURI

10月29日（土）、30日（日）の2日間、シンガポール高島屋前のニースシティ シビックプラザ屋外広場において、在シンガポール日本国大使館、シンガポール日本人会、シンガポール日本商工会議所などと共に、クリアシンガポール事務所も参加している SJ50 Matsuri Steering Committee 主催の「SJ50 MATSURI」が開催されました。

当日は日本の文化や物産などをアピールする「おまつりイベント」として、展示や販売が行われました。ステージイ



SJ50 MATSURI メインステージで和太鼓を披露するシンガポールの JETAA 及びシンガポールの太鼓教室の指導者と生徒

イベントでは、書道パフォーマンスや空手のデモンストレーションなど、日本文化を紹介するイベントが数多く行われ、さ

さらにクリアシンガポール事務所のサポートで、シンガポールの学生ボランティアによる日本舞踊や JET 経験者による和太鼓の演奏が披露されました。

また、29日の夜には、「SJ50 MATSURI」最大のイベントとしてオーチャードロードを閉鎖して日本国大使やシンガポール政府の上級国務大臣をはじめとするVIP や日本から来たゆるキャラ、徳島県や東京都高円寺、シンガポール日本人会などから参加した総勢 100 人以上の阿波踊り連、一般の来場者など約 2,000 人によるパレードが行われました。

このパレードの様子は日本のメディアのほか、現地メディアで報道され、VIP に続いて行進したゆるキャラも現地のテレビ局で大々的に放映され、大きなPRに繋がりました。

今回のイベントは、日本とシンガポールの友好の絆の強さを改めて実感するものとなりました。次の100周年に向けてこの絆がこれからも継続されることが期待されます。



ゆるキャラがおおよそ2,000人の参加者を先導



(梅澤所長補佐 長崎県長崎市派遣)

(小暮所長補佐 東京都派遣)

(朽網所長補佐 埼玉県派遣)

(中澤所長補佐 群馬県派遣)

(新海所長補佐 愛知県東海市派遣)

(弓指所長補佐 鹿児島県派遣)